

一般財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会 北海道特別支援学校へのフットサル巡回指導活動報告

- 報告者 吉田 順 省
- 報告期日 平成 29 年 11 月 22 日
- 実施校 北海道札幌伏見支援学校もなみ学園分校
- 巡回指導者 吉田 順 省、市場 大 資
- 当該校担当教諭 佐々木 大 介 教諭
- 実施日 平成 29 年 11 月 21 日 (火)
- 実施日程 13:20 ~ 14:45 マイタイム授業 (高等部 13 名、小学部 6 名)

○実施概要

今回の巡回指導は高等部、小学部の生徒さん合同で 2 グループに分かれての授業となりました。

A グループは吉田がメインで高等部 6 名、小学部 6 名、計 12 名の生徒さんとドリブル、シュートを中心にゲーム性の高い内容のフットサルクリニックを行いました。生徒の皆さんはとても明るく元気にフットサルを行ってくれており、私も楽しくやらせて頂きました。また、先生の皆様にもフォローして頂き、クリニックを行う事が出来ました。

B グループは先生がメインで市場がサポートとして入り、高等部 7 名の生徒さんがシュートゲームなどのゲーム形式の内容でフットサルを行いました。終始笑顔が多く、楽しい雰囲気の中、フットサルが出来ました。

最後に試合を行い、チームも高等部、小学部、合同チームと行いました。試合も皆さん明るく取り組んでくれており、大きなケガもなく楽しい時間を過ごすことが出来ました。

今回の巡回授業では仲間と仲良く楽しくスポーツを行い「心と体の健康」とういお話をさせて頂きました。これからもフットサルをはじめ、何かしらの運動やスポーツに取り組んで頂けたらと思います。



○自己評価及び今後の課題等

今回の巡回指導でも生徒さんが楽しんでフットサルを行って頂き、私たちも楽しくフットサルすることが出来ました。今回も仲間とスポーツを行う「楽しさ」、スポーツを行うことで「心と体の健康」が維持、増進され楽しい学校生活、私生活を送ることが出来るという内容のお話をさせて頂きました。また、今まで巡回した学校よりも障がいの程度が少し重たい生徒さんもいたので、たくさんの先生の皆様のサポートを頂き、無事に終わることが出来たと感じております。支援員としても勉強になる面があり、良い時間を過ごさせて頂いたことに感謝致しております。フットサル後には生徒さんをお話する時間もあり、下校も見送りさせて頂きました。楽しく、明るい雰囲気の中、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

大きな怪我もなく楽しい雰囲気の中でフットサル指導が行えたと感じておりますが、これに慢心することなく、道内の支援学校の生徒さん、親御さん、先生の皆さんにフットサルを通じて楽しく、今後に繋がる時間を過ごして頂けるよう、「小野寺眞悟財団」の指導担当者として、活動してまいりますので今後もよろしくお願い致します。

